



**開運きんかん贈呈式**  
**開運・健康を願って!!**





- 2 平成26年消防出初式
- 4 町成人式
- 5 新庁舎へ引越します
- 6 行革情報
- 10 まちのニュース
- 16 シリーズ 子どもたちが元気！ 学校が元気！
- 17 保健師だより
- 18 暮らしの情報
- 21 お便り紹介
- 23 誕生・おくやみ 1歳で～す
- 24 人・夢 休日在宅医・薬局

■表紙の写真説明

「開運きんかん」で開運を願う

1月21日、JA北さつま金柑部会（園田武徳会長ほか22名）は、町内の小・中学校に「開運きんかん」のブランドで販売しているハウス金柑約50kgを贈りました。これは、町の特産であるハウス金柑を食べて風邪の予防と開運を願ったもので、町内の神社で祈願してもらいました。贈られた金柑は、この日の給食に提供され、子どもたちは大きな金柑を口いっぱい頬張っていました。



園田会長より贈られたきんかんを試食する宮之城中学校3年今東大晟さん

# 今年1年の無災害を願う



町長らによる観閲の様子

## 平成26年消防出初式

1月12日、新春恒例の「消防出初式」が宮之城総合運動公園で盛大に開催されました。当日は、消防団員や幼年消防クラブなど約600名が参加して、今年一年が災害のない年であるよう願うとともに、防火・防災意識の高揚を図りました。

式典では日高町長が「国内外で発生している大規模災害の教訓を身近なものとして捉え、これからも町民の安全安心な生活が確保できるよう協力をお願いします。」と消防団員を激励しました。

また、消防活動に対して功績のあった団員の表彰が行われたほか、力強い分列行進や規律訓練などが行われました。今回表彰を受けられた方々は、次のとおりです。

（順不同・敬称略）

- ◎消防庁長官永年勤続功労章 (1名)
  - ▼団本部 宮脇純治
- ◎日本消防協会精績章 (1名)
  - ▼団本部 宮脇純治
- ◎日本消防協会勤続章 (2名)
  - ▼平川分団 酒匂和彦▼中津川分団 江藤繁隆
- ◎日本消防協会消防団員家族表彰 (2組)
  - ▼団本部・山崎分団 末吉義人・末吉克典・末吉秀樹▼永野分団 森山隆美・森山茂・森山修
- ◎鹿児島県消防協会功績章 (16名)
  - ▼中央分団 河本修二・春山智▼佐志分団 伊地知和美▼湯田分団 手塚良平▼二渡分団 佐藤栄作・有馬次雄▼久富木分団 宇都山幸一・宇都宮貞一・濱田誠・中山公一▼一ツ木分団 有村康隆・阿久根覚▼鶴田分団 田畑和成▼神子分団 栗野行男▼柏原分団 永野則雄▼南求名分団



幼年消防クラブによる元気な分列行進

上和男  
◎鹿児島県消防協会精績章 (14名)

- ▼佐志分団 豊増浩三▼船木分団 迫田秋廣・永山裕也▼山崎分団 柚木久幸▼二渡分団 南征広▼久富木分団 上畝浩▼平川分団 登尾浩二▼白男川分団 原田英雄▼泊野分団 平野深美▼鶴田分団 祁答院稔▼永野分団 村上徳・上祐輔▼求名分団 本村広充▼中津川分団 神馬場章

◎鹿児島県知事表彰 (10年勤続) (24名)

- ▼川原分団 吉村茂樹▼虎居分団 野田宏忠▼時吉分団 高田竜一▼佐志分団 桐野靖禎・引地隆雄・高木公一▼湯田分団 小緑光宏・岸良聡▼船木分団 大迫照明▼山崎分団 今村博▼平川分団 中園英紀▼白男川分団 内村浩二・栗山勝己▼泊野分団 緒方三郎・三腰栄治▼鶴田分団 宮之原敏悟・宮之原満雄▼柏原分団 吉留信介▼柘野分団 東條進・東條貞美▼永野分団 森山茂▼南求名分団 東五月男▼中津川分団 松下友美・段博幸
- ◎消防庁長官感謝状 (19名)
  - ▼元団本部 宮脇純治・西田強▼元佐志分団 小川内繁

◎薩摩支部永年勤続 (25年) 表彰 (10名)

- 元船木分団 紺屋義盛・別府充幸▼元山崎分団 川畑嘉兼・柚木久幸▼元二渡分団 有馬次雄・折小野一三▼元久富木分団 田原俊治▼元一ツ木分団 山口岩男▼元鶴田分団 萩木場敏生・山口好美▼元神子分団 外園忠久▼元柘野分団 別府十治▼元求名分団 外園良幸・神園義治▼元中津川分団 江藤繁隆・神馬場章
- ◎薩摩支部永年勤続 (15年) 表彰 (23名)
  - ▼佐志分団 久保辰朗▼船木分団 森園健太郎▼山崎分団 永福幸士▼鶴田分団 海江田隆▼神子分団 野元浩幸▼柏原分団 下屋敷真二▼柘野分団 前野浩司・木場秀光▼永野分団 有馬正純▼中津川分団 野上義久

◎さつま町長表彰 (23名)

- ▼虎居分団 野田宏忠▼時吉分団 高田竜一▼佐志分団 桐野靖禎・引地隆雄・高木公一▼湯田分団 小緑光宏・岸良聡▼船木分団 大迫照明▼山崎分団 今村博▼平川分団 中園英紀▼白男川分団 内村浩二・栗山勝己▼泊野分団 緒方三郎・三腰栄治▼鶴田分団 宮之原敏悟・原田満雄・園田岳志▼柘野分団 東條進・東條貞美▼永野分団 森山茂▼南求名分団 東五月男▼中津川分団 松下友美・段博幸



消防団員によるポンプ操法

◎全国消防長会消防防特別功労表彰

- ▼消防司令長 高木卓朗
- ◎消防庁長官永年勤続功労章
- ▼消防司令 若松良尚

◎県消防協会功績章

- ▼消防士長 鷹屋元一・河野秀樹

◎県消防協会精績章

- ▼消防士長 大重俊樹・村田健一

◎薩摩支部勤続章

- ▼消防士長 栗山紀博・朝倉利博



鶴田方面隊による規律訓練



幼年消防クラブによる「防火の誓い」

- ◎さつま町長感謝状 (20名)
  - ▼元団本部 宮脇純治・西田強

- ▼中央分団 二ツ木格▼川原分団 大迫智己▼時吉分団 下田保幸▼二渡分団 吉田昭一・折小野正喜・徳留克彦▼久富木分団 中山忠文・三浦辰男・宇都宮貞二・上村一美▼平川分団 岸良嘉彦・井上貢・日高克己▼一ツ木分団 中村浩二▼鶴田分団 平島賢一▼神子分団 野屋宏▼紫尾分団 王子野雅臣▼永野分団 新地重敏・森山隆美・吉原弘



幼年消防クラブによる規律訓練

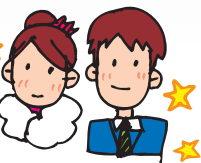


表彰式の様子



祝

# 大人の仲間入り



平成26年  
町成人式

1月4日、町成人式が宮之城文化センターで開催されました。当日は221名の新成人が参加し、多くの来賓・関係者に見守られ大人の仲間入りの祝福を受けました。

## 薩摩中3連覇

式のオープニングでは、参加者が各出身中学校の校歌を斉唱する「第3回中学校対抗校歌合戦」が行われ、薩摩中学校が優勝し、3連覇を達成しました。  
また、恩師激励の言葉として、中学3年時の担任の先生6名が、新成人の門出を祝いました。



校歌合戦で優勝した薩摩中学校出身の参加者



▶新成人の主張  
市来奈々さん

▶新成人の主張  
嵐訓一さん

▶謝辞を述べる  
実行委員長  
宮脇諒さん

## 成人式 Q&A

実行委員の皆さんに聞いてみました。

**Q1** 実行委員をする前の成人式に対するイメージは？

・みんなに会えるのが楽しみ。  
・式でどんなことをするのか分からない。  
・偉い人の話を聞くだけで、特に面白みのあるものではないと思っていた。

**Q2** 実行委員をやり遂げた後の成人式のイメージは？

・人生で1度しかない成人式で、役を与えてもらい大変だったけど、とても楽しかった。  
・新たな気持ちになれる式でした。  
・自分が思っている以上にたくさんの人から祝福されていることを実感した。

**Q3** 実行委員を経験して何が変わりましたか？

・人前で堂々としていられる度胸がついた。  
・みんなをまとめることの大変さを感じた。  
・成人式は、見えないところでたくさんの方が関わっていることを知った。自分の身の回りの生活にも支えてくれる人がたくさんいるんだと思った。

**Q4** 実行委員を経験してよかったことは何ですか？

・みんなからのお礼の言葉が何よりうれしかった。  
・いい思い出になった。  
・実行委員にならなければ、なんとなく参加するだけだったものが、忘れられない思い出になった。  
・来年（平成27年）成人式を迎える方へメッセージをお願いします。

**Q5** 願います。

・自分たちが主役になる場です。  
・実行委員が盛り上げていい成人式にしてください。  
・自分たちらしい成人式にしてください。必ずいい思い出になります。



成人式実行委員の皆さん

# 2月8日から新庁舎へ引越し開始

■お問い合わせ先  
庁舎建設推進室 庁舎建設係  
(内線2237)

平成24年11月から建設工事をすすめてまいりました新庁舎が完成し、2月、次の日程で移転作業を行います。  
移転作業は、閉庁日（土曜・日曜・祝日）を利用しますが、階層ごとに移転を行うため3週間を必要とします。その間、新庁舎と現在の庁舎に分かれて業務を行うこととなりますので、ご迷惑をおかけしますがご理解をお願いいたします。  
また、新庁舎周辺は外構工事中ですので、敷地内の駐車場がたいへん狭くなっております。ご迷惑をお掛けしますが、満車の場合は、役場北側の旧堀之内製糸跡地をご利用ください。（案内板を設置しています）

## 新庁舎での業務開始日程

H26.2.10開始（H26.2.7までは現在地）

**3F** 教育委員会 総務課・学校教育課・社会教育課（文化課を除く）  
商工観光課、監査委員事務局、議会事務局

**2F** 総務課、安全安心対策課

H26.2.17開始（H26.2.14までは現在地）

**1F** 税務課、会計課、町民課、環境課、健康増進課、介護保険課、福祉課

H26.2.24開始（H26.2.21まで現在地）

**2F** 建設課、水道課、財政課、企画課

H26.2.24仮開庁



## 来庁者駐車場案内図



## かごしまエコファンド制度の取組状況

町では、『霊峰「紫尾山」に抱かれたさつま町の森林づくりによるエコプロジェクト』として、町有林の間伐を行い、325t分の二酸化炭素吸収量の認証を受け、次の事業所にその一部を購入して頂きました。

### 環境テクノス株式会社

この販売代金につきましては、今後、物産館の室内灯や外灯、防犯灯のLED化など地球温暖化対策に活用します。

なお、「かごしまエコファンド制度」は事業者等が自ら削減できない二酸化炭素排出量分を、間伐等の森林整備による削減活動に投資することによりその埋め合わせをする仕組みです。

※ 詳しくは、かごしまエコファンドのホームページ（<http://kagoshima-ecofund.jp>）か、耕地林業課林務係までお問い合わせください。【お問い合わせ先】耕地林業課 林務係 ☎53-1111（内線2432）



第2次行政改革大綱（計画期間：H22～H26）に基づき、効率的な行政の実現を推進するため、平成25年度第1回の行政改革審議会を12月18日に開催しました。

審議会では、「平成24年度行政改革の実績・組織再編」について審議がなされ、委員の皆さまから多くのご意見をいただきました。

(1)平成24年度行政改革の実績

本町を取り巻く環境は、県からの権限移譲、社会保障分野等の需要の増大、普通交付税の段階的縮減（H27～H31）、町定



行政改革審議会の様子

員管理計画に基づく職員数の減少等により、年々厳しさを増している状況です。

平成17年3月の合併による新町誕生から9年目を迎え、これまで行政改革大綱の策定をはじめ、定員適正化計画（10年間で425人↓325人）・公債費負担適正化計画（H22目標達成18%以内）の策定・組織機構の改編・給与の適正化・施設の譲渡・廃止・使用料の見直し・事務事業評価の導入など様々な行政改革と財政健全化への取組を推進した結果、財政状況の改善が図られたところです。

今後も、新たな政策課題や高度・多様化する住民ニーズに的確に対応していくため、さらに行政サービスの質を高めるよう行政改革に取り組んでまいります。

④実質公債費（返済金）比率等の推移

（単位：％、億円）

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
比率	20.2	19.9	19.5	18.5	18.0	16.6	15.5	13.6
借入金残高	236	230	217	203	191	179	168	164

- 町の返済金の割合で、家計にたとえると、家や車などのローンの支払いが年収の何%になるかを見る割合です。
- 比率改善の目標18%を下回りましたが、県内の団体と比較をすると、まだ高い位置にあるため、更なる改善の努力が必要です。



⑤町定員管理計画による職員数の推移

（単位：人）

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
目標	425	418	407	392	377	361	355	351	350
実績	425	411	408	392	375	361	354	353	349

- 後期5か年（H22～H26）計画を見直し、27年度を325名とする計画で、合併当時425名が10年間で100名減少する見込みです。
- 25年4月1日の職員数は349名で、計画どおり推移しています。



【財政状況の推移】



①当初予算及び歳出決算の推移（普通会計）

（単位：億円）

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
当初予算	152	138	136	129	128	128	128	126
歳出決算	157	162	155	139	151	147	141	145

- 24年度当初予算126億円に補正予算を積み上げた結果、歳出決算は145億円となり、前年度と比較し庁舎建設等の影響で増加しました。
- 歳出決算は、合併直後の17年度157億円が、財政健全化へ取組の結果、24年度で145億円となり、12億円減少しました。

②基金（貯金）の推移

（単位：億円）

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
基金総額	17	18	20	22	30	41	51	57

- これまで国の経済対策事業の活用や行政改革の推進により、一定額を積み立てることができました。
- 今後、国からの交付税の減少、公共施設の維持管理費の増加等が予想され、将来に備える必要があります。

③経常収支比率（ゆとりの程度）の推移

（単位：％）

年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
比率	100.4	98.1	98.2	98.0	91.4	85.8	89.1	88.4

- お金の使い道にどれ位余裕があるかを表す比率で、低いほど余裕があります。家計に例えると、食費・光熱水費・住宅ローンなど毎月必ず必要な生活費の割合です。
- 比率は、ある程度改善されましたが、今後においては、国からの地方交付税の伸びが期待できないことから、90%以上で推移すると予想されます。

(2)組織再編のお知らせ

本町の組織再編は、これまでに、行政改革大綱の基本方針の1つであります「組織機構の再編と人材育成」に基づき、年次的に実施してきました。

平成26年4月1日から、3回目の大きな組織再編を計画しています。

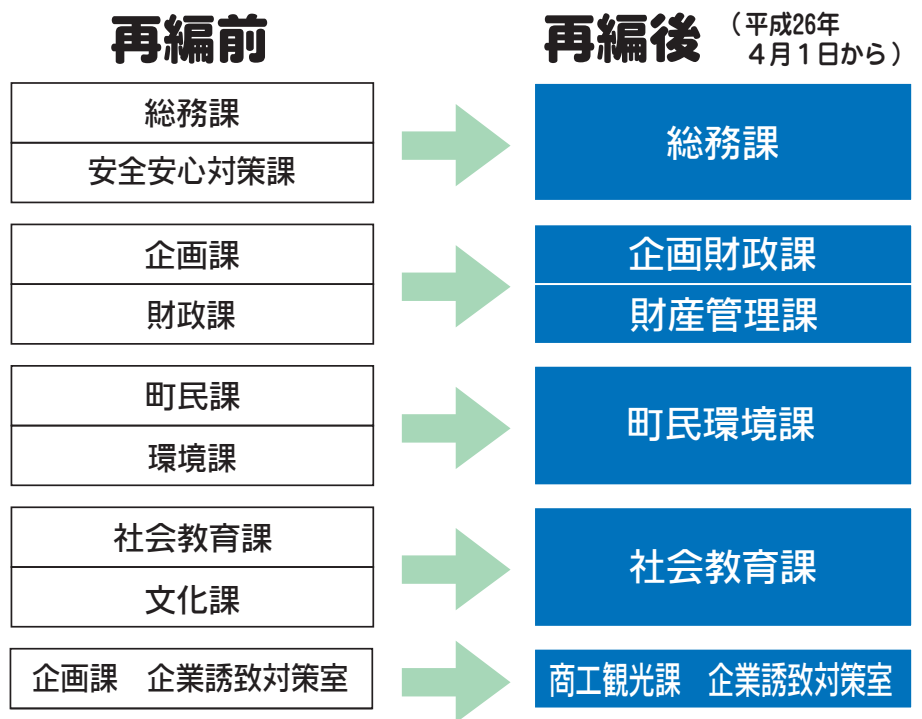
これは多様化する町民ニーズに的確かつ迅速に対応することを視野に、職員の定員管理等を考慮しながら、住民に分かりやすく、組織内において総合的サービスの提供が可能となるよう効率的で、スリムな組織再編を図るものです。

また、課等につきましては、25年4月で、局・室・署・支所を含み33課ありますが、再編後の26年4月では、28課となる見込みで、5つの課が減少することになります。

詳しい内容につきましては、3月号でお知らせします。



主な課等の再編





# 行政改革審議会で出された 意見や質問についてお知らせします。

**Q1** クリーンセンター、  
学校給食センターの  
民間委託について

【A1】 クリーンセンターは、24年度からごみを炉の中に入れて焼く作業の一部をシルバー人材センターに委託しました。

また、来年度にはクレーン等の機械運転、最終処分場管理についても、専門の業者に民間委託をすることで進めています。

学校給食センターは、旧町ごとに設置をされています。今後小学生、中学生が少なくなり、宮之城センターにまよめます。

施設改修に費用がかかることもあり、実施時期については、学校再編や職員の退職を考慮しながら判断します。

**Q2** 五か年で4つの柱と  
14の項目を掲げ推進  
している行政改革計画の全  
体的な進捗度について

【A2】 経常収支比率や実質公債費比率など数値化できる項目

目については、目標数値を定めており、目標を達成しています。数値目標に表せない部分については、項目ごとに進捗の度合いが違っているとあります。

【A3】 温泉関連施設は、地域の要望により、地域の活性化の拠点として造られました。年数が経つと施設の維持管理に多額の経費がかかるため、地元で管理しているものは今後も町で維持補修をします。なお、現在の指定管理期間は平成22年度から27年度までの5年間となっております。その後、新たに選定することになります。

**Q3** 地元管理の温泉関連  
施設の指定管理継続  
と施設の老朽化について

【A4】 平成27年4月1日  
を目標とし、合併から100名減じる325名としています。これまで退職者数に対し、採用を抑えてきました。旧消防組合と旧衛生処理組合の業務が、さつま町単独となったこともあり職員数が多くなっています。県からの権限移譲事務や新たな事務事業も増えており、目標を達成した後、住民サービスを低下させないように、27年度以降の定員管理計画を新たに策定します。

【A5】 現在は比率を下げ県の許可は不要ですが、24年度実質公債費比率の13.6%は高いと認識しています。学校や町道など整備が必要な施設もありますが、借入れ額の上限を設け、また、基金を活用するなど、できるだけ借入れを抑えています。

**Q4** 定員管理計画にある  
職員数325名の適  
正について

【A6】 現在、第2次計画案  
というところで、説明会を実施し、出された意見等を参考にします。平成28年度からの計画ですが議論をつくし、最終的には議会の議決をいただくこととなります。

**Q5** 以前は、実質公債費比  
率が20%を越えており、  
町が借入れをする際に県に  
許可が必要であったため改善  
の努力はされているが、それ  
でも県内ではフースト10であ  
る。今後の対策について

【A6】 現在、第2次計画案  
というところで、説明会を実施し、出された意見等を参考にします。平成28年度からの計画ですが議論をつくし、最終的には議会の議決をいただくこととなります。

**Q6** 学校再編は、「適正  
化計画」見直し案の  
とおり決まったのかについ  
て

【A6】 現在、第2次計画案  
というところで、説明会を実施し、出された意見等を参考にします。平成28年度からの計画ですが議論をつくし、最終的には議会の議決をいただくこととなります。

## すこやか子育て 支援手当を 廃止します

平成17年度よりさつま町独自の少子化対策の制度として3人以上の児童を養育する者に対し、児童の健全育成と児童福祉の向上を図ることを目的として、「さつますこやか子育て支援手当」の支給を行っていましたが、子育て支援策が充実されてきたことから、平成26年3月末をもって廃止することとなりました。ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、国の制度である児童手当は、従来どおり支給されます。

■廃止の理由  
本町の子育て支援策が次のとおり拡充されたため、廃止されるものです。

- ①児童手当やひとり親家庭医療費助成事業などの制度拡充。
- ②各種任意予防接種（ロタウイルス、B型肝炎、おたふく風邪、水ぼうそう等）の一部助成制度
- ③保育料の軽減措置等
- ④医療費無料化の対象者拡大（小学校就学前から中学校卒業まで拡大、平成26年1月診療分から適用）

■廃止する制度の内容  
手当の受給資格は、さつま町に住所を有し、現に居住している者であり、満18歳未満の児童を3人以上養育し、対象児童の第3子以降の6歳未満の子どもに対し支給。（一人当たり二五〇〇円）  
受給期間は、対象児童が受給資格を取得した日の翌月から満6歳に到達する月まで支給。

- お問い合わせ先  
さつま町役場  
☎（53）11111  
福祉課 子ども福祉係  
（内線2133）  
鶴田支所 保健福祉係  
（内線4114）  
薩摩支所 保健福祉係  
（内線6124）

## カライモ語で交流 佐志会を初開催

1月11日、関東地区で初めての佐志会が開催されました。

関東には、さつま町各地域の郷土会があります。佐志会の集まりは初めてとなります。昭和16年から昭和22年生まれの方々が中心となり、東京江戸川区の割烹寿賀多（女将さんが佐志出身）で開催され、19人が集まり、出身地と世代を超えてカライモ語で盛り上がりしました。

当日は、関東求名会も同店において新年会が開催されており、さながら、さつま町で宴会をやっている雰囲気となりました。

今後、佐志会は出来る限り多くの人に声掛けて、第2回目に繋げていく予定です。



写真提供：松坂繁毅さん(東京都多摩市)  
寄稿：宮里貢さん(東京都調布市)

## メディポリス指宿の がん粒子線治療とは？

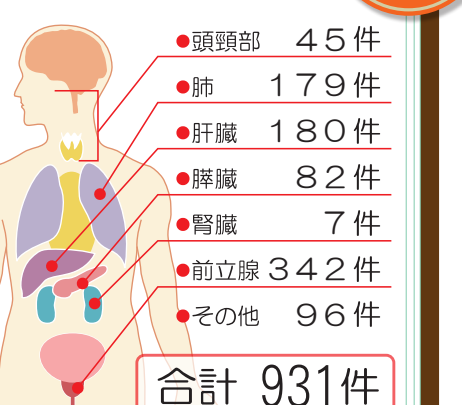
がんは、患者さんだけでなく家族にとってもつらい病気です。一般的に入院して治療を受ける患者さんは、家族と離れた生活になります。メディポリスがん粒子線治療研究センターでは、敷地内にある宿泊・運動施設との連携で、家族と一緒に滞在することが可能です。のんびりとくつろぎながら豊かな気持ちで家族と滞在し、励ましを受けながら治療する新しいスタイルの医療施設です。



## 切らずに治せる 「がん先進医療」

粒子線は従来の放射線とは異なり、止まる位置でエネルギーが最大になるという物理的特徴があります。その為、体の中のがん病巣のみを狙い撃ちできるので、まわりの正常組織への影響を最小限に抑えることが可能です。治療中は痛みや熱など何も感じることはありません。

九州唯一の  
粒子線  
治療施設  
Since 2011



- 粒子線治療の4つの特徴
- ①治療開始前に治療日数が確定。（予定が立てやすい）
  - ②仕事や日常生活を続けながら、外来での治療が可能。
  - ③高齢者や基礎疾患を持っている方にも優しい治療。
  - ④治療後の社会復帰が容易。

一般財団法人メディポリス医学研究財団  
**メディポリスがん粒子線治療研究センター**  
〒891-0304 鹿児島県指宿市東方 5188 番地  
TEL (0993) 23-5188 E-mail: info@medipolis.org

患者さん専用相談窓口  
●電話番号 **TEL (0993) 24-3456**  
●ホームページ <http://www.medipolis.org/>  
「治療を希望される患者さんへ」ページの患部別のお問合せフォームへお進み下さい。

## パスポートの申請は役場町民課へ

パスポートの申請・受領の窓口は役場町民課（本庁）になります。町内の方は、県のパスポート窓口を原則利用できませんので、ご注意ください。

■お問い合わせ先  
町民課 町民係  
☎53-1111（内線2123・2124）



## ホームページの バナー広告 募集中

さつま町ホームページに広告を掲載してみませんか  
◇ 1月：8,000円  
サイズ：180ピクセル×45ピクセル  
画像：jpeg, gif, 容量：8kb以内  
詳しくは、町ホームページをご覧ください。  
■お問い合わせ先：総務課 広報文書係  
☎53-1111（内線2217）



ゆずで湯ったり  
湯田区営温泉

冬至の12月22日と翌23日、「ゆず湯」が行われました。これは、管理人の得永明弘さんが知り合いにゆずをわけてもらい毎年行っているもので、今年は約1万個が準備されました。集めたゆずは、1個1個丁寧に洗われ、男女の浴槽に均等に分けられました。入浴客は、ゆずで埋めつくされたお風呂に浸かり、体を温め、さわやかな香りを楽しんでいました。



ゆずでいっぱい浴槽

また、ゆずの無料プレゼントもあり、訪れた人は自宅でもゆず湯を楽しもうと、喜んで持って帰っていました。



丁寧に教えてもらいました

しめ縄作りで高齢者とふれあい  
山崎小学校

12月17日、山崎小学校体育館でしめ縄作りが行われました。

これは、地域の高齢者を学校に招き、しめ縄の作り方を学ぶことで、高齢者とのふれあいを深め、郷土を愛する心を育てることを目的に実施されました。

二渡公民会高齢者クラブ員10人による指導のもと、5年生児童26人は作業を開始。しめ縄を作ったことのない児童が多いため、指導を受けても最初はなかなか上手くない様子でした。しかし、慣れてくると少しずつわらを編む手も早くなり



立派なしめ縄が出来ました

約2時間で立派なしめ縄が出来ました。児童は「自宅を持って帰る家に飾ります」と満足そうに話してくれました。

さつまカップバレー開催  
強豪校多数参加



開会式の様子

第1回さつまカップ高校男子バレーボール選抜大会(町バレーボール協会主催、町観

光特産品協会共催)が11月30日から12月1日、宮之城総合体育館で開催され大会には県内9校、県外7校(宮崎、熊本、長崎、福岡)が参加しました。参加校はいずれも強豪校で、全国大会に出場する学校も含まれており、見応えのある試合が行われました。全力でプレーする選手の姿は見る人に感動を与えていました。この大会は、バレーボールの技術向上と、交流人口の拡大で町の活性化を図ることを目的に実施されました。会場周辺では町特産品の販売も行われ、お土産として購入する関係者に盛況でした。

中央地区餅つき大会



餅つきを楽しんでいる子どもたち

12月21日、宮之城屋地区の中央公民会で恒例の餅つき大会があり、地域の子どもからお年寄りまで餅つきを楽しみました。つきあがった餅には、あんこが詰められ、地域にある大前神社へお供えされ、地域のみんなで年の瀬を祝いました。

お話の部屋スペシャル開催

サンタやさつまちゃんも登場



さつままるサンタも登場

お話の部屋スペシャルが12月21日に屋地楽習館で開催され、親子連れや小学生など85人の参加がありました。

玄関ロビーで、サンタクロースの帽子と上着をつけたさつままるちゃんが来場者を出迎え、子どもたちは大喜びでした。最初に、さつままるちゃんも一緒に全員で「茶碗むしのうた」を振り付きで歌って盛り上がった後、クリスマスにちなんだ絵本や紙芝居を中心に、読み聞かせやエプロンシアターなどを行いました。

途中、サンタクロースやトナカイのお兄さん(町青年団



玄関ロビーでさつままるちゃんがお出迎え

ガラス工芸体験

さつままるさん体験塾

12月21日、「ガラス工芸体験」が、永野地区のガラス工芸館で開催され、塾生22人が参加しました。

ガラス吹き体験では、施設職員の指導のもと、窯の中の溶けたガラスを吹き、竿に巻き取り、膨らます工程を体験。



ガラス細工体験(フォトフレーム作り)



ガラス吹き体験

外は12月の寒空であるにも関わらず、作業場は窯の熱気で汗がにじむほどでした。ガラス細工体験(フォトフレーム作り)では、それぞれ個性豊かなフォトフレームを作っていました。国内外で高い評価を受ける産業が町内にあることを学び、郷土に愛着と誇りを持った心豊かな「さつまっ子」に成長してくれることを期待します。

地区の  
防災拠点完成  
船木分団消防車庫



新しく完成した船木分団車庫

船木分団消防車庫がファミリーマート船木店近くに完成し、12月15日に交付式が行われました。

これまでの旧消防車庫は築後32年を経過し、老朽化や敷地の狭さなど消防団活動に支障をきたしていたことから、今回新しく建設されました。新しい消防車庫は、鉄骨平屋建77㎡で、車庫のほかに団員の待機室も備えられています。

今後船木地区の防災拠点及び住民への情報発信基地としての活用が期待されています。

旭日単光章を授章  
松原充郎さん

湯田地区の松原充郎さん(88歳)が旭日単光章(高齢者叙勲)を授章され、12月25日、日高町長から勲記と勲章が伝達されました。

松原さんは、宮之城町議会議員として5期20年にわたり在職されました。

また、宮之城町監査委員や一部事務組合議会議員として、本町の住民福祉の向上にご尽力されました。



受賞を喜ぶ松原さん



## 2つの中央校交流 薩摩中央高校



両校生徒会のみなさん

12月24日、薩摩中央高校と鹿児島中央高校との交流会が鹿児島中央高校でありました。この交流会は、両校名に「中央」が入っていることが縁で、両校生徒会により実施されました。

薩摩中央高校からは、1・2年生の生徒会8人が参加し、鹿児島中央高校で同校の紹介を受けた後、2人1組に分かれてそれぞれの教室で物理や英語の授業を同校生徒と学びました。

## 少年剣道教育奨励賞を受賞 盈進剣道スポ少



左から6年生の東さんと緋田さん

11月3日、盈進剣道スポ少少年団が全日本剣道連盟より表彰されました。「少年剣道教育奨励賞」は

昼食交流会を行った後は意見交換会を行いました。今後「中央高校」と名の付く県内6校で交流会を行う計画について、どのような交流会を行うべきか、両校生徒会から活発な意見が出されました。交流会終了後には、互いに談笑するなど打ち解けた様子でした。生徒たちは、お互いの高校の取組について興味を持ち、今後の生徒会運営に取り入れたいと話してくれました。

## 九州大会第2位 きもの装いコンテスト



左から藤野さん、南(雛)さん、南(結)さん

さつま町文化協会装道会の南結莉乃さん・藤野千愛さん(高校2年・宮中卒)、南雛奈乃さん(盈進小6年)が、12月15日宮崎市で開催された「全日本きもの装いコンテスト大会」においてそれぞれ第2位に入賞しました。3人は、4月6日にNHKホールで開催される「2014全日本きもの装いコンテスト世界大会」へ九州代表として出場します。

## 地域の子どもたちを 『学校応援団』 地域で育てる

さつま町学校応援団は、平成24年10月に設置され、町内全小・中学校が活用できるようになっています。

学校応援団とは、地域の方々が学校の教育活動や安全指導、環境整備などを支援し、地域全体で子どもを守り育てる環境づくりを目指しており、個人37人、8団体にボランティア登録いただいています。平成24年度活用実績が7件だ



梅の加工品の作り方指導

## 真冬の 川内川で初泳ぎ 第61回新春泳ぎ初め



真冬の川内川に挑みました！

新年を迎えたばかりの元日、宮都大橋上流の川内町河川敷で、一年の健康と安全を祈願する新春泳ぎ初めが開催されました。

泳ぎ初めは、昭和29年に当時の宮之城高校水泳部員によって始まり、今回で第61回という歴史を持つ元日恒例の行事で、今年は5歳から73歳までの男女68人が参加しました。

町長、町体育協会長などによる安全祈願の後、気温11℃、水温9℃の中、薩摩神道流による式泳が披露され、参加者が次々と川へ入ると、見物者から悲鳴にも似た歓声があがっていました。

冷たさのあまり、泣き出してしまふ幼稚園児や、いきなり頭から飛び込む強者など、全員が果敢に真冬の川内川に挑戦していました。

初泳ぎを終え震えながら川から上がった参加者は、たき火を囲みながら用意されたぜんざいを食べ、冷え切った体を温めていました。

お父さんとお兄ちゃんとお母さんで参加した藤田幸輝君(6歳)は、「寒かったけど、おもしろかった。また来年泳ぎたい」と話してくれました。



参加した藤田さん親子(左3人)

## 鶴田小児童入賞 第15回南九州市かわなべ青の俳句大会



後列左から松永さん、栗牧さん、田畑さん、柿川先生  
前列左から 下大迫さん、上大迫さん、折橋さん、武さん、高下さん

鶴田小児童が南九州市かわなべ青の俳句大会で多数入賞を果たしました。同校では毎年この大会に向けて学校全体で取り組んでおり、夏休みを中心に句を作りました。

入賞した6年生の下大迫龍成さんは、「夏の試合で打ったホームランを俳句にしました。入賞できてうれしかったです」と話してくれました。

### 特選

#### ・6年生

猛暑日を 切りさいていく 本塁打  
水面に あめんぼおどる バレリーナ  
ただいまの 声も打ち消す 暑さかな  
友の背が 語る成長 夏休み  
走りきり コンクリートに 落ちる汗  
風りんに よりそう風の ハーモニ  
菊の花 ぼくがかかえて 父が切る

### 入選

#### ・2年生

ランニング 夏とほくとの たたかいた  
テーブルに 今年も祖父の ながごりが  
玄関に ポツンと残る ツバメの巣

#### ・6年生

下大迫龍成  
折橋 史菜  
武 希弥  
高下 桃花  
栗野 颯  
栗牧 雅楽  
田畑 幹久

上大迫 愛  
松永 拓巳

## 泊野道路見学 平川小学校

12月18日、北薩横断道路(泊野道路) 現場見学会が行われ、平川小児童20人が参加しました。児童は工事の概要について、北薩地域振興局とコアツ工業(株)の担当者から説明を受け、熱心にメモをとっていました。

北薩横断道路泊野9号橋架建設現場では、クレーン車の操作をしたり、コンクリート板に絵や言葉を記入しました。この板は橋の下に設置されるもので、完成後は道路下から見えるそうです。

見学後、児童は「普段見ているクレーン車に乗ることができ、感動しました」と話してくれました。



測量機器の説明を受ける児童



子牛初せり開催  
薩摩中央家畜市場



高値が続く薩摩中央家畜市場

1月6日、船木地区の「薩摩中央家畜市場」で、県内トップを切って子牛の初せりが行われました。

午前9時30分からのせり開始前に、主催者であるJAB北さつまの永福組合長のあいさつに続いて、日高町長より「年間を通して、全国トップクラスの子牛価格を維持できたことへの感謝と、これからも「さつま牛」のブランド確立のため、支援していききたい」と力強いあいさつがありました。

せり市は7日までの2日間開催され、前月比では、平均

価格で1万544円安の取引となりました。

平成25年の薩摩中央家畜市場の年間子牛取引価格は、メス子牛53万7千円、去勢子牛54万2千円、平均54万円で、これまでトップだった岐阜県内市場を抜き全国一位となりました。また、町内で生産された肥育牛が「九州一」「日本一」に輝くなど、全国に「さつま牛」の名声を知らしめました。

町村から日本を  
元気にする  
町イチ！村イチ！  
2014

全国341の町村が一堂に会し、特産品や観光資源などをアピールするイベント「町イチ！村イチ！2014」（全国町村会主催）が1月11日、12日、東京都千代田区の東京国際フォーラムで開催されました。

本町は、今回初めて出展し、日本一の早掘り筍出荷の町をアピールするために、筍の加工品や早掘り筍、ハウスきんかん等を宣伝販売し大好評の

うちに完売しました。

また、約150体の「ご当地キャラ」が会場の各所でパフォーマンスを繰り広げ、「さつままるちゃん」も全国のゆるキャラに負けず、元気いっぱいおもてなしをしました。

「町イチ！村イチ！」イベントは、各町村が持っている特産品、観光資源を首都圏の人々にアピールすることを目的に開催されています。平成23年に初めて開催され、2回目を迎えた今回は、2日間で延べ5万2千人が来場し、状況を呈しました。イベント会場では、北海道、東北、関東、北信・東海、近畿、中国・四国、九州の7つのエリアで、各町村の特産品の紹介、販売をはじめ、郷土芸能などが披露されました。



さつま町のブースも大人気でした！



塩野取締役常務執行役員（左）と日高町長

暮らしの便利帳発行  
官民協働事業

町では、民間事業者（広告出版社）と共同で町民生活の手引書「さつま町暮らしの便利帳」の発行を行うこととなり、1月17日、町長室で調印式が行われました。

本便利帳は、株式会社サイネックス（大阪市中央区）との官民協働事業により発行するもので、さつま町新庁舎への移転に伴う庁舎配置図をはじめ、業務内容、窓口案内、施設の利用方法などの行政情報や地域情報が掲載されます。印刷製本までの経費を事業者の広告掲載費で賄い、本年7月に町内全戸に配布が行われる予定です。



だいこん発見

突然変異？

1月12日、泊野地区の田中實郎さんの畑で珍しい形の大根がとれました。

あまりにも珍しいので顔を書き、役場に持ってきてくださったそうです。

表はかわいい女の子、裏はりりしい男の子。会計課前に展示させていただきました。



女の子は口紅でかわいくお化粧♪

頑張ってます！  
平成25年度  
活動状況報告



平成23年11月、当時の小学生の人気投票により決定した町のイメージキャラクター「さつままるちゃん」。さつま町の元気・魅力を象徴し、誰からも親しまれ愛されるキャラクターとして、また、さつま町の魅力を全国に情報発信する新たな存在として、積極的に町内、県内外のイベントに参加。テレビ、CMなどにも多数出演しています。

デビューから現在まで全国を飛び回り、約2200回の宣伝・PR活動を展開し、延べ50万人にさつま町をアピールしています。

最近では、町内のあちこちで、さつままるちゃんを活用した看板、ポスターなども見かけられるようになりました。

これからも、町の営業課長と宣伝隊長としてさつままるパワー全開でがんばっていきます！皆様の応援をよろしく願っています。

■平成25年度出演実績（予定含む）			
町内イベント	78回	情報誌	5回
県内イベント	31回	テレビ生出演	2回
県外イベント	15回	テレビ・CM	19回
WEB上	10回	ラジオ紹介	1回
			合計 161回

- これまでの主な活動
- 4月 T J かごしま人気投票結果発表 第3位
  - 5月 北薩広域公園春祭り・せんで川祭り
  - 6月 薩摩剣士隼人テレビ撮影（ロケ）
  - 7月 鶴田ダム見学会
  - 8月 ニコニコ町会議inさつま町夏まつり  
みやんじょdeちょいのみ
  - 9月 第15回柘野ひがな花まつり
  - 10月 ご当地ゆるキャラ博in彦根2013
  - 11月 ご当地キャラダンスイベント  
「YOU LOOK NICE!!」
  - 12月 かごしまプロモーション課長ぐりぶ一語会見
  - 1月 いぶすき菜の花マラソン

5の出来事  
① ニコニコ町会議



8月4日、全国8箇所で開催される「ニコニコ町会議」が本町の夏まつりにやってきました。心配していた雨もあがり、インターネットを通じて全国のユーザー様へ本町の温泉・特産品などが紹介されました。

② 青森県鶴田町でつるりと共演

6月22日・23日の2日間、本町と姉妹盟約を締結している青森県鶴田町の「道の駅つるた鶴の里あるじゃ」の12周年祭に参加し、鶴田町のキャラクター「つるり」と共演。特産品をPRしました。

③ 関西フアンデー



8月4日、京セラ大阪ドームで「第9回関西がごしまファンデー」が開催され、かぐや姫といっしょにステージイベントに参加しました。関西さつま会の会長や役員の皆様と一緒に本町の特産品を紹介し、販売しました。

④ ゆるキャラグランプリ出場

ゆるキャラ人気ナンバーワンを決める「ゆるキャラグランプリ2013」の投票結果が11月24日に発表されました。さつままるちゃんは総合ランキング297位/1,580という結果で大健闘!! さつままるちゃんへの投票にご協力いただきありがとうございます。

⑤ グッズ販売



11月から、町内の特産品直売所等で待望の「さつままるちゃんストラップ」「携帯クリナー」の販売がはじまりました。クリナーは町内事業所で製作し商品化された「さつま町産第1号」のグッズとなりました。

今後の活動予定

- 2月 梅の花咲く薩摩ウォーキング「中津川」大会（永野）
- 3月 ホタルの里ジョギング大会「神子」
- 9日 虎居区いきいき健康づくりウォーキング大会（虎居）

さつままるちゃん  
快進撃は  
まだまだ  
続きます!!





# 子どもたちが元気！学校が元気！

教育活動の紹介④

町内の各小・中学校では、校区の特色や児童生徒の実態、教師や保護者・地域の思い・願い等をもとに、子どもたちをすこやかに育てるために、さまざまな教育活動を展開しています。

## 柘野小学校

『クリア90をめざし、  
きみが主役だ、のびのび  
チャレンジ』活動

柘野小学校では、「クリア90をめざし、きみが主役だ、のびのびチャレンジ」のキヤッチフレーズをもとに、表現力の向上に力を入れて取り組んでいます。

今年度は、犬棒カルタや故事成語カルタを購入し、暗唱にも取り組んでいます。朝の特設時間「やるキッズタイム」では、みんなで暗唱したり、カルタゲーム活動を通して楽しく言葉を覚えたりしており、その覚えた言葉は、日記や作文に生かしています。

また、正しい日本語の使い方について理解を深めるために、毎年、3年生以上



▶暗唱カルタ活動

が日本語検定に取り組みしています。検定に向けて継続してドリル学習を行い、今年度も、全員目標の級に合格することができました。

そのほか、「獅子舞」（芸術文



▶獅子舞体験活動

化体験）活動を通して身体表現の方法を学んだり、プロのアナウンサーを招いての「話し方教室」で相手との効果的なコミュニケーションのあり方を学んだりするなど、体験を通して具体的に学習する場を設定しています。

学習発表会や柘野ひがな花まつりでの観光ガイド役では、相手に伝わる、わかりやすい発表をすることができました。

今後も、一人一人が主役として、きらりと輝くことができる柘野つ子を育てるために、様々な活動にチャレンジしていきます。



▶話し方教室



▶ひがな花まつり

## 鶴田中学校

『花とボランティア・  
挨拶の心が薫る学校』

鶴田中学校では、「花とボランティア・挨拶の心が薫る学校」のキヤッチフレーズのもと、様々な教育活動に取り組んでいます。今回はその中から、本校が取り組むボランティア活動について、その一部を紹介します。

生徒会を中心に年間を通して取り組んでいるのが、エコキャップ回収運動です。集めたキャップにより病気で困っている国や地域の子どもたちにワクチンを送ることができます。今年度はこれまでに、約150kgが集まり、75人分のワクチンを提供することができました。



鶴田小5・6年生と合同で行った清掃美化活動では、小学生と中学生のコミュニケーションも深まりました。



「みやんじょ温泉竹ホテル」では、湯田八幡神社から湯田温泉にかけて、約7,000本の「竹ホテル」の準備に各部活動ごとに参加しました。

ように、様々なボランティア活動に取り組んでいます。これらの活動は、単に地域や社会に貢献するだけでなく、生徒自身にとっても、自分と社会との関わりを感じることができ、貴重な体験となっています。

活動に参加した生徒たちの心には、「身の周りの人に対する優しさ」や「郷土を大切に思う気持ち」が芽生えたようです。

12月には生徒会本部役員が、クッキー鶴田店とあびる館で年末助け合いの募金活動を行いました。



子どもたちが元気！  
学校が元気！



## 永野小学校

「心豊かで健やかな  
永野つ子の育成」

永野小学校では、町が推進している「さつま読書のすすめ」運動を学校と家庭が密接な連携を取りながら推進しています。

毎月23日を基準日として、児童が「さつま読書のすすめ」の本の中から選んだものを家庭に持ち帰って、親の読み聞かせ・子の親への読み聞かせ、交互読み等、各家庭で創意工夫を凝らしながら、親子読書を楽しんでいます。



▶親子読書カード



▶家庭での親子読書の様子



「さつま読書のすすめ」50冊読破表彰

・字がすらすら読めるようになった。  
・子どもが喜んで本を見たり、読み聞かせをしてくれたりした。  
・親子で同じ本を読み、共通の会話ができ、親子のふれあいの時間がとれた。  
・子ども理解につながった。

2年目となる本年度は、「親子読書の日」が定着し、実施率が4月から12月までで97%と、全家庭が毎月実施できるようにまでなってきました。

その成果もあり、2学期末には該当学年の「さつま読書のすすめ」の本、50冊全てを読破した児童も出るほどになりました。

保護者へのアンケートの回答には、「親子読書の日」を実施してよかったという声が多く寄せられました。

今後も「親子読書の日」を中心とした取組を通して、学校と家庭が連携を図りながら、「心豊かで健やかな永野つ子」の育成に取り組んでいきます。

## 親子の絆から育まれるもの



子どもの心身の健やかな成長には、親子の絆が欠かせないといわれています。子どもは怖いときや不安なとき、お父さんやお母さんのところに行って抱いてもらったり、なだめてもらって安心するという行動をとります。お父さん、お母さんは安全基地として存在し、子どもは何かあるとそこに戻って安心を補給し、また外に出て行くというイメージです。

なります。

これは「特定の人＝特別な人」との関係が築かれてきた証で、日々繰り返される子どもとのやり取りの中で築かれていきます。幼少期にこの「特別な人」ができ、「この人が守ってくれる」という信頼感を得た子どもは、2～3歳になると親が実際そばにいないても心の中に親の存在を感じ、幼稚園などでも安定して過ごすことができるようになります。人に対する安心感や信頼感を持つということが、自分を守ることや信じるということにつながり、その後の人生に影響していくといわれています。

町では、子育てをされるお父さんお母さんの応援の場として、次のとおり育児相談を実施しています。詳しくは、「すくすくカレンダー」をご覧ください。

### すくすく相談

原則毎月第1金曜日  
【受付】午前9時～10時  
【会場】宮之城保健センター

## 健康さつま21 こんにちは保健師です

お問い合わせ先  
母子保健担当 ☎(53)1111(内線2144)

健康増進課 健康増進係





健康診査日程(2・3月分)

健康増進課 健康増進係 内線2144

乳幼児健診・健康相談

■1歳7〜8か月児

2月19日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)

(H24・6生) 健診

■7〜8か月児

2月21日(金) 午前9時〜午前9時30分 受付(宮之城保健センター)

(H25・6生) 育児相談

■3歳児

(H22・12生) 健診

2月26日(水) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)

■すくすく相談

3月7日(金)

午前9時〜午前10時受付 (宮之城保健センター)

■2歳3か月児

(H23・11生) 歯科健診

3月6日(木) 午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)

■4か月児

(H25・10生) 健診

3月12日(水)

午後0時30分〜午後1時 受付(宮之城保健センター)

母子健康手帳交付

3月10日(月)

3月24日(月) 午前9時30分〜午前11時 (宮之城保健センター)

※健康保険証・印鑑をお持ちください。

フッ化物塗布

2月19日(水)

2月26日(水) 3月6日(木) 午後3時〜午後4時受付 (宮之城保健センター)



屋地楽習館健康相談

3月4日(火)

3月18日(火) 午前9時30分〜午前11時 (屋地楽習館)

■「えほんの森」身長・体重測定

3月14日(金)

午前10時〜午前11時30分 (こども図書館 えほんの森)

さつま町 奨学資金貸与制度

教育委員会総務課 総務係 内線2511

高等学校(高等専門学校)、短期大学、専門学校及び大学等に在籍又は進学

予定で、経済的な理由により就学が困難な方に対して、無利子で学費を貸与する奨学資金貸与制度があります。

【奨学資金の種類】

①普通奨学資金

公立高等学校及び専門学校に在籍又は進学予定の方

月額1万円以内

私立高等学校及び専門学校に在籍又は進学予定の方

月額2万円以内

大学及び専修学校に在籍又は進学予定の方

月額3万円以内

②農業自営者育成奨学資金

農業関係の高等学校又はこれと同等と認められる試験場、研究所等に在籍又は進学予定の方

月額1万2千円以内

③貸付条件

保護者が本町に住所を有すること。(農業自営者育成奨学資金は申請者が本町に住所を有すること。)

申請者世帯の収入が教育

委員会が定める収入基準の範囲内であること。

【返還方法】

奨学資金の返還は、在学期間終了後6か月を経過した月の翌月から、貸与金額に応じて定められた期間内に月賦、半年賦又は年賦で返還していただきます。

平成26年4月からの貸与を希望する方は、3月25日(火)までにお申込みください。(4月以降の申込みも随時受け付けています。)

具体的な手続きや内容については、町教育委員会総務課にお問い合わせください。

県こども総合療育センターでの診療は、予約が必要となります

県では、発達が気になるお子さんが、身近な地域で早期に支援を受けられるよう、平成26年4月から、県こども総合療育センターの診療予約方法を見直します。

県こども総合療育センター(代表) 099(265)0005 (相談専用) 099(265)2400 県庁障害福祉課 099(286)2744

4月の納税など

税務課 収納第1係 内線2113

国民健康保険税第8期・後期高齢者医療保険料第8期・介護保険料第8期 【納期限 2月28日】

国民年金のお知らせ

町民課 町民係 内線2125

年金相談(事前に予約が必要!)

年金加入記録や受給手続きなどについての『移動年金相談所』を開設します。

年金相談は、完全予約制です。年金の請求手続き及び質問や相談などがありましたら、相談者氏名(旧姓)・配偶者氏名(旧姓)・基礎年金番号・相談内容等を役場本庁町民課町民係までお申込みください。

必ず相談時間をご確認(ご予約)ください。予約した10分前にはご来場ください。

相談をされる方は、関係書類(年金手帳・年金証書・印鑑等)をお持ちください。

年金請求の方は、必要書類を事前に川内年金事務所にご確認ください。

本人確認書類(免許証等)をお持ちください。なお、代理の場合は委任状と委任を受けた方が確認できる書類

(免許証等)が必要です。

相談日時

2月27日(木)

午前9時30分から午後3時30分まで

相談会場

宮之城ひまわり館

いきいき学習室

申込期日

2月19日(水)まで

申込先

町民課 町民係 (内線2125)

学生納付特例の手続きはお済みですか?

学生納付特例制度とは、前年所得が一定以下である20歳以上の学生の方が申請することにより保険料の納付が猶予される制度です。(年度毎に申請を行っていただく必要があります。)

これは、将来、老齢年金を受け取ることができなくなることや、不慮の事故等により重い障害が残ってしまった場合に、障害基礎年金を受け取ることができな

くなること等を防止するためのものです。

この申請が承認されると、平成25年度の国民年金保険料の納付が猶予されます。

平成25年度の申請手続きがまだの方は、年金手帳・学生証または在学証明書・印鑑をお持ちのうえ役場の窓口か川内年金事務所窓口で手続きをしてください。

国民年金保険料の2年前納ができる「前納」があります!

国民年金では、保険料を前払いすると割引がある「前納」という制度があり、口座振替と現金納付による「前納」があります。

口座振替で「前納」されると、現金納付による「前納」よりも割引額が多くお得です。今までは最長1年程度の前納ができましたが、平成26年度からは2年度分を前納できるようになります。1年度分前納よりも高い割引額ですので、この機

お問い合わせ先

川内年金事務所 国民年金課 099(22)5276 自動音声案内 2番

お問い合わせ先

町社会福祉協議会 099(52)1123

心配いらず相談所

福祉課 福祉障害係 内線2135 毎週木曜日 午前10時〜正午 宮之城ひまわり館



12月の火災・救急情報

火災

◆発生件数 0件

救急

◆出動件数 93件 運んだ人 83人 ◆内訳 病 54件 50人 急 11件 6人 交通事故 11件 6人 その他 28件 27人



平成25年火災・救急出動件数「速報値」

火災

◆発生件数 10件 内訳 建物 4件 林野 2件 その他 4件

救急

◆出動件数 1,028件 運んだ人 955人 ◆内訳 病 561件 510人 急 85件 82人 交通事故 382件 363人



お手数ですが  
50円切手をお貼りください

8 9 5 - 1 8 0 3

さつま町宮之城屋地 1565-2

さつま町役場  
総務課広報文書係 行  
(2014/2月号)

○ご氏名  
フリガナ \_\_\_\_\_

年齢 歳 性別 / 男・女 \_\_\_\_\_

○ペンネームまたはイニシャル \_\_\_\_\_

※記入がない場合は、実名で記載させていただきます。

○ご住所 □□□□□□□□ \_\_\_\_\_

電話 ( ) - \_\_\_\_\_



広報紙をご覧になった感想や今後取り上げてほしい記事、皆さんの身の周りで起こった出来事、イラストなど、たくさんのお声を聞かせてください。

※個人情報の取扱い  
・ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

**さ** つま町よかとこファイルNo. 27の二渡新田開発の記事、わかりやすく楽しい記事。地図があれば用水路を巡ってみたいですが、今でこそ米も不要になりつつありますが、昔は『命の米』を作るため大変な苦勞がなされたことに先人に改めて感謝です。

**私** は病院で働いています。入院中の患者さんに毎月広報紙を届けてくださりありがとうございます。患者さんの笑顔と「ありがとう」のひとことがうれいすね。これからも読んで元気になつてもらえるような楽しい広報紙作りに努めます。  
(ひまわり51歳女性)

## お便り紹介

**私** は病院で働いています。入院中の患者さんに毎月毎月さつま町広報を渡しています。長い間入院されているので楽しみに待っています。ありがとうございます。渡す時は喜んで「ありがとう」と言ってくれます。広報は、患者さんに笑顔を送んでくれます。  
(ひまわり51歳女性)

**上** 「菩薩道」には佛さまの立派な方に近づこうと努力し、下には、仏さまのような温かい気持ちで人の幸せを願おうとするこの心をいいます。  
「長い道」の詩集の抜粋ですが、「もし僕が太陽なら 泣いている君に幸福のない君に暖かい光をあげよう 神でもないほくだけど」進行性筋ジストロフィの甲山政弘君の願いです。

**上** 地図についてはスペースの都合上掲載できませんでした。門松は、4,100円(送料別)で販売されたようです。紫尾山の登山ルートは、平川や泊野から登るルートなどいくつかあるようです。詳しくは、商工観光課へお問い合わせください。  
(広報文書係花)

12月末の門松作り、習いたいですね。正月の風情が消える中、手づくりの門松は多忙な世の中にもゆとりを持った生活を考え直させる物です。ちなみにいくらで販売された？また、よかとこファイルNo.26の紫尾山はどこから登れる？  
(広瀬よくるほ 65歳男性)

※文章は添削させていただいた場合がありますので、あらかじめご了承ください。



(梶木マスエ 82歳女性)

亡き私の母の教えのひとつですが「人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」と「人には温かい気持ちと感謝を忘れず」を思うことでした。  
(絆ふらわらず 60歳女性)

甲山さんのことは私が生まれる前のことで、今回初めて知りました。自分が大変な状況にあっても相手を思いやれる心、素晴らしいと思います。  
(広報文書係下)

●お問い合わせ: さつま町役場 TEL (53) 1111 FAX (52) 3514

## ■くらしの情報

**新民生委員紹介**  
福祉課 高齢福祉係  
内線2131

新しい民生委員が選任されましたので、紹介します。  
紫尾中 坂上 トキ子様

**霧島アートの森臨時休園**  
総務課 広報文書係  
内線2214

収蔵作品の燻蒸処理等実施のため、次の期間、臨時休園いたします。

■休園期間  
平成26年2月17日(月)～2月24日(月)

■お問い合わせ先  
鹿児島県霧島アートの森  
☎0995(74)5945

**送リつけ商法の新たな手口にご注意を**  
商工観光課 商工振興係  
内線2241

最近、健康食品を「お試し品」などと称して受け取りやすくし、あとで高額な代金を請求するという悪質業者が出てきています。さらに、請求書を放置していると、裁判所から「支払督促」が送られてきて、実際に法的手続きが行われた事例もあります。



品物が届いたらよく確認を!

このような勧誘があつても、必要のない商品はきっぱり断りましょう。また、万一注文していない商品が送られてきたら、受け取りを拒否しましょう。  
支払督促とは、簡易裁判所で行われる手続きで、相手方に金銭などの給付を求めるときに行われるものです。この支払督促を放置しておくと、業者の言うがままに手続きが進行し、差し押えなどの強制執行を受けることがありますので放置してはいけません。請求に身に覚えがない場合は、受け取ってから2週間以内に裁判所に「督促異議申立書」を必ず提出しましょう。  
■お問い合わせ先  
・県消費生活センター  
☎099(224)0999  
・商工観光課 商工振興係  
(内線2241)

1月子牛せり市結果 期日: 1月6日(月)～7日(火) (消費税抜き、売却分) (単位: 頭・円・kg)

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対12月分)
めす	209	115,248,000	1,077,000	551,426	272	17,970円安値
去勢	310	177,195,000	822,000	571,597	292	5,742円安値
合計	519	292,443,000	1,077,000	563,474	284	10,544円安値



## 有料広告募集中



広報紙に広告を掲載しませんか?  
1枠1万円(縦6.0cm×横8.5cm)  
詳しくは、町ホームページをご覧ください。  
<http://www.satsuma-net.jp/contents.cfm?id=1643>

■お問い合わせ先 総務課 広報文書係  
☎53-1111 (内線2214)

## 広告

**看護師さん募集!!**  
&  
**看護学校奨学金制度あります!**



働きながら資格が取れます!

薩摩郡医師会病院 ☎0996-53-0326



**1歳で～す**  
 毎月1番最初に  
 生まれた赤ちゃん

かしわぎ ことり  
**柏木 琴莉**ちゃん  
 平成25年2月2日生



船木西公民会  
 父 **真也**さん  
 母 **香奈子**さん

両親から一言  
 たくさん食べて  
 たくさん遊んで  
 元気に大きくなあれ☆

誕生おめでとう

12月16日～1月15日届出分(8人) 敬称略

あかちゃん 萌 保護者 公民会	江口 朝飛 男 勝浩 観月台	塩竈 美柚 女 良 下平川	池田 遥 男 博俊 あながわ	得永 梨恩 男 泰志 川原町	山下 麻優里 女 真嗣 二渡	清水 庵 男 寿洋 上仲町	上野 拓真 男 和美 白男川	高田 月心 女 篤士 広橋
-----------------	----------------	---------------	----------------	----------------	----------------	---------------	----------------	---------------

12月16日～1月15日届出分(37人) 敬称略

なくなった人 年齢 公民会等	野元 義盛 85 大俣	池之野 ヒデ子 75 池之野	宇都 昭夫 85 大畝町	室屋 須恵子 85 城之口	清水 キヨ子 95 須杭	儀間 周得 89 船木東	高嶺 守 75 高嶺	下野 ツナ 105 下川口	内 清 87 湯田上	曲田 エミ子 67 船木西	下別府 道則 76 愛宕	比知屋 重法 83 布田	福岡 利夫 92 須杭	谷山 ノイ 93 山神	新納 久子 91 西町	堂園 千代子 64 虎居大角	田中 ミナ 91 金山	田中 恵美子 75 湯田中	森山 雅之 70 町頭
----------------	-------------	----------------	--------------	---------------	--------------	--------------	------------	---------------	------------	---------------	--------------	--------------	-------------	-------------	-------------	----------------	-------------	---------------	-------------

※「誕生・おやみ」は、届出人が同意された方だけ掲載しています。

なくなった人 年齢 公民会等	高橋 隆人 89 金山	上大迫 肇 81 上下大迫	北野 タヨ 95 きらら	内之倉 ツル子 85 木渡	末永 フサ子 85 角郷	橋元 露 82 櫃ヶ迫	外園 光行 91 城内	小森 勝家 90 橋掛	野添 順吉 83 愛宕	三腰 栄子 60 泊野高峰	野田 一成 101 天神	楠木 園靖男 74 紫尾上	満園 静枝 94 鶴田大角	原 ユリ 89 須杭	池之野 サツ子 87 池之野	面 達郎 83 西手西	西 幸喜 85 上川口	中園 フヂ 95 上平川
----------------	-------------	---------------	--------------	---------------	--------------	-------------	-------------	-------------	-------------	---------------	--------------	---------------	---------------	------------	----------------	-------------	-------------	--------------

**さつま町よかところファイル No.28**



テレビの取材を受ける三腰さん

**さつま町の竹林**

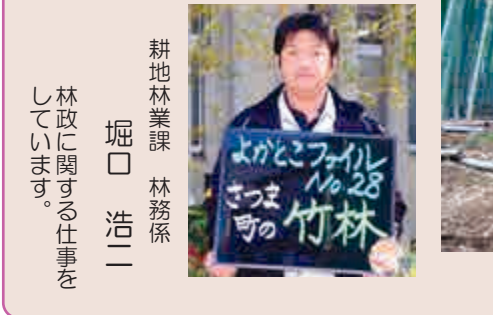
さつま町は、県内有数の竹の町であり、私たちの周りにはたくさん竹林があります。

あるだけのこの生産も盛んで、旬振興会の皆さんが年間を通して整備されている竹林では、超早掘りだけの「さつまだけのこ」をはじめ、品質の良いだけのこがたくさん収穫されています。

また、竹は竹紙として加工されたり、工芸品から生活用品等に至るまで用途は



整備された竹林、色分けして管理されています。三腰初二さんの竹林(泊野)



耕地林業課 林務係 堀口 浩二 林政に関する仕事をしています。

**読者プレゼント**

さつまちゃん  
**ストラップ**を  
 差し上げます!

3月号のお便りコーナーに掲載された方へ「さつまちゃんストラップ」をプレゼント。たくさんのご応募お待ちしております♪  
 【応募締切】  
 2月18日(火)消印有効



点線に沿って切り取ってください。(官製ハガキでも可)

**町長交際費執行状況 (12月分)**

- (町長等が、行政執行上や町の利益のため、町を代表し外部との交際上必要な経費です。)
- 12月1日 20,000円 平成25年度全国肉用牛枝肉共励会「名誉賞」受賞祝賀会時
  - 12月2日 28,800円 地元産品PR用
  - 12月5日 6,000円 県家畜商業協同組合理事長就任祝賀会時
  - 12月5日 10,500円 県現地調査及び意見交換会時
  - 12月9日 7,000円 郡医師会との意見交換会時
  - 12月10日 20,020円 報道機関等との意見交換会時
  - 12月12日 1,044円 災害時における特設公衆電話の設置・利用に関する協定締結式時
  - 12月12日 4,200円 県北薩広域公園現地調査時
  - 12月19日 7,000円 郡歯科医師会との意見交換会時
  - 12月22日 2,996円 神子区役員との意見交換会時
  - 12月24日 9,574円 原子力防災広域避難先との意見交換会時(霧島市・鹿児島市)

**町長の動静 (平成25年12月)**

- ※主な会議及び行事を抜粋(各課・局との内部会議は省略)
- 1日(日) 第18回さつまの里まつり ▽第1回さつまカップ高校男子バレーボール選抜大会 鶴宮三区消防総会 ▽全国肉用牛枝肉共励会名誉賞受賞祝賀会
  - 2日(月) 12月議会定例議会開会(19議案)
  - 4日(水) 本会議(一般質問5人)
  - 5日(木) 本会議(総括質疑) ▽北薩地域振興局現地調査同行 鹿児島県家畜商組合理事長就任祝賀会
  - 6日(金) 議会文教経済常任委員会 ▽観光力リーダー贈呈(町観光特産品協会 受民生委員辞令交付式)
  - 7日(土) みやんじよ温泉竹ノ木点灯式
  - 9日(月) 九州地方整備局長来町対応 ▽薩摩郡医師会病院との懇談会
  - 10日(火) 交通安全500人立哨 ▽年末・年始交通安全防止運動等合同出発式 ▽子牛せり市 北薩地域振興局農地整備課来庁(日本直轄支制度説明等) ▽報道機関等との意見交換会
  - 11日(水) 三役調整会議 ▽消防団幹部と後援会役員との懇談会
  - 12日(木) 土地改良連合会要望受 ▽NTTとの緊急時公衆電話設置に関する協定式 (株)Misumi石油会長来庁寄附申出受 ▽農林業振興連絡協議会設立総会
  - 13日(金) 区公民館長連絡協議会時講話・懇談
  - 15日(日) 船木分団消防庫落成交付式及び祝賀会
  - 16日(月) 高齢者等見守り活動協力事業所(15) 交付式 ▽消防協会薩摩支部総会
  - 17日(火) 県土地改良連合会理事会、農林水産省農政改革説明会(鹿児島市)
  - 18日(水) 町行政改革審議会 ▽県町村会事務局局長ほか来庁協議
  - 19日(木) 水道事業電子入札 ▽法務局川内支局長来庁協議
  - 20日(金) 県立宮之城高等技術専門学校副校長と協議 ▽新庁舎出来高検査
  - 22日(日) イルミネーションinなかつこ点灯式 ▽神子地区役員との意見交換会
  - 24日(火) 原子力防災関係係市訪問 2広域避難所意見交換会(霧島市・鹿児島市)
  - 25日(水) 本会議(閉会日) ▽議会全員協議会 ▽高齢者叙勲伝達式
  - 26日(木) 日本特殊陶業株式会社専務来庁懇談
  - 27日(金) 消防点検・町長訓示 ▽新庁舎議場等確認 ▽仕事納め式(各出先へ本庁)
  - 29日(日) 年末特別警戒巡視(消防分団激励)白男川・泊野・一ツ木・平川

**町長コラム** 日高政勝

**農林業振興**

本町は、農林業を基幹産業として栄えてきた町です。しかし、近年、農林業・農村を取り巻く状況は、農家戸数の減少とともに農業に従事している人達の高齢化率も70・8%と極めて高く、年々耕作放棄地が増加し、農地の荒廃化が進んでいます。

加えて、国際化による輸入農産物の増加や産地間競争などにより農産物価格は低迷の傾向にあります。また、林業においても木材価格の低迷や森林所有者の高齢化等により、森林の荒廃化が進んでいます。

農林業は、食糧などの安定供給だけでなく、国土や自然環境の保全など多面的・公益的な機能を有しており、将来においても人が生きていくため守らなければならない大切な産業です。

これからは大きく変化していく中で、今後の農林業の振興を図っていくためには、これからの地域農業を担う、やる気と能力のある「担い手」育成や産地間競争に打ち勝つ「さつまブランド」の確立を推進する必要があります。

そこで、具体的農林業振興対策を庁内の関係部署はもちろん、町内にある国・県などの農林業関係機関・団体と連携・協力していくため、縦割り行政の枠を越えた横断的な連絡協議会を設立。また、総合調整を行う専任プロデューサーを設置して、農林業振興を推進することいたしました。



まえはら あやか  
**前原 亜弥香 さん**

永野小学校6年



**やさしい看護師を目指して**

私の将来の夢は、看護師になることです。なぜなら、体調が悪くて病院に行ったとき、看護師さんがやさしく声をかけてくださり、苦しかった心も体もほっと楽になったからです。「私も看護師さんみたいに人を助ける仕事に挑戦してみたい。」と思いました。この大きな夢を胸にいただき、目標を立てて努力し、実現に向けて中学校でもがんばっていきたいと思います。



竹紙を使用しています  
 (竹パルプ 10%配合)

**休日在宅医**

**2月**

- 9日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 11日 林田内科 ☎53-1177
- 16日 立志病院 ☎55-9119
- 23日 クオラリハビリテーション病院 ☎53-1704

**3月**

- 2日 相良医院 ☎53-0160
- 9日 薩摩郡医師会病院 ☎53-0326
- 16日 木原医院 ☎52-2700

**休日薬局**

**2月**

- 9日 青空薬局 ☎52-0101
- 11日 ウチ薬局 ☎53-0063
- 16日 フタヤ薬局 ☎59-2033
- 23日 my薬局さつま ☎29-3100

**3月**

- 2日 うさぎ薬局 ☎52-4116
- 9日 青空薬局 ☎52-0101
- 16日 みやんじょ薬局 ☎52-4650

**わたしたちの町**

推計人口による

人口 22,979人 (- 21人)  
 男 10,628人 (- 7人)  
 女 12,351人 (- 14人)

世帯数 9,742世帯

転入 48人 転出 47人  
 出生 13人 死亡 35人

(平成26年1月1日現在)

( )は前月対比

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。